

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	34° 5' 11"	
				経度	134° 26' 48"	
天神橋 (フリガナ) テンジンハン	町道高川原3号線	名西郡石井町高川原字高川原				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
石井町	2016.9.8	河川	有	一般道	-	無

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検時に記録				点検者	(株)環境防災	点検責任者	梯 義文
部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が分かるように記載)	措置後の判定区分	変状の種類	措置及び判定実施年月日	
上部構造	主桁	II	ひびわれ	写真1、主桁01			
	横桁	I					
	床版	II	床版ひびわれ	写真2、床版01			
下部構造	II	ひびわれ	写真3、下部工01				
支承部	I						
その他	III	<small>凹凸、錆の異常、腐食、変形、ボルトのゆるみ、鉄筋露出、欠損、土砂詰まり</small>	写真4~15、路面、防護柵、地覆 伸縮装置 排水ます				

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等) 伸縮装置に変形がみられる。	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
III	主桁、床版、下部構造にひびわれがみられる。		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)


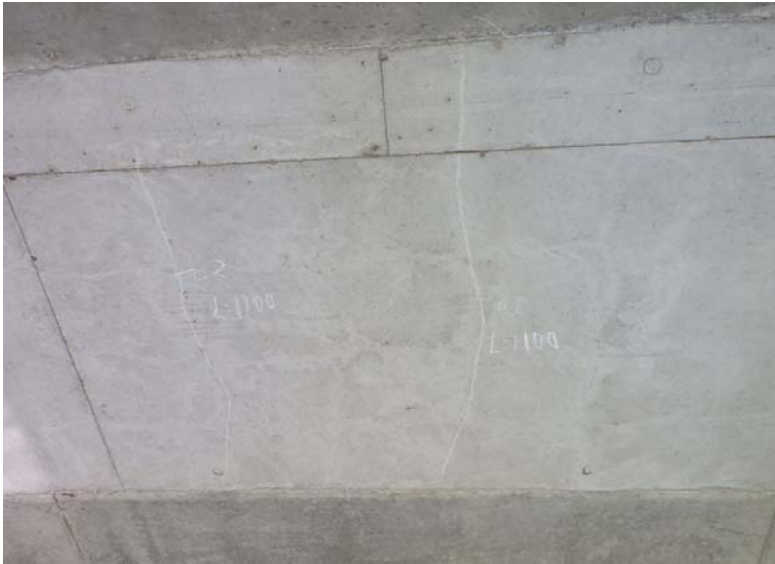


架設年次	橋長	幅員	起点		終点
1988年	55m	3.50m			

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の





○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p style="text-align: center;">上部構造(主桁01)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真1</p> 	<p style="text-align: center;">上部構造(床版01)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真2</p> 
<p style="text-align: center;">下部構造(下部工01)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真3</p> 	<p style="text-align: center;">その他(路面)【判定区分: Ⅲ】</p> <p>写真4</p> 

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

その他(路面)【判定区分: Ⅱ】	その他(防護柵)【判定区分: Ⅱ】
<p>写真5</p> 	<p>写真6</p> 
その他(防護柵)【判定区分: Ⅱ】	その他(防護柵)【判定区分: Ⅱ】
<p>写真7</p> 	<p>写真8</p> 

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の




○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

その他(地覆)【判定区分: Ⅱ】	その他(地覆)【判定区分: Ⅱ】
<p>写真9</p> 	<p>写真10</p> 
その他(伸縮装置)【判定区分: Ⅱ】	その他(伸縮装置)【判定区分: Ⅱ】
<p>写真11</p> 	<p>写真12</p> 

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p>写真13</p> <p>その他(伸縮装置)【判定区分: Ⅱ】</p> 	<p>写真14</p> <p>その他(排水ます)【判定区分: Ⅱ】</p> 
<p>写真15</p> <p>その他(排水管)【判定区分: Ⅱ】</p> 	<p>【判定区分: 】</p>